

基本目標2 産業の振興 ～しごとをのぼすプロジェクト～

本市の基幹的産業である農林水産業の振興を図るための施策を展開するとともに、物産振興と6次産業化の促進にも注力し、市のブランド力の向上を目指します。

また、地域経済や雇用を支える中小企業を育成・振興し、本市で起業を喚起するための創業支援を推進し、足腰の強い中小企業の育成を目指します。~~本市で起業をしたい人への支援を行うとともに、様々な分野における人材育成を推進します。平成20年より始まった「ふるさと納税」制度において、ふるさとの特産品を贈ることで、地場産品の消費拡大を図るとともに、地場産品の顧客獲得や交流人口の拡大を図ります。~~

さらに、平戸ブランド戦略的プロモーション事業やふるさと納税で育んできた「平戸ブランド産品」の認知度を高め、本市の強みである豊かな観光資源を活用した~~観光産業分野の更なる発展~~を目指します。

工) 産業の育成と支援

- 豊かな自然の恵みから生み出される農林水産品・加工品の平戸産品を積極的に情報発信し、認知度向上を図ります。
- ~~特色ある産業を積極的に多方面に発信し、ニーズにあわせた製品輸出ルート~~の整備を図っていきます。
- 「平戸ブランド産品」を東アジア地域に発信各国へ売り込むため、海外輸出体制の整備及び展開海外へ向けて販路進出のための整備を図ります。
- 小規模商工業者の振興のため、消費者ニーズに合った販売・流通スタイルの構築を図るほか、商店街活性化のため、空き店舗等を活用した新たなビジネスのチャンスの提供や地域のコミュニティ空間を作り出し、「歴史を活かした、歩いて、集って、楽しい賑わいのあるまちなかづくり」を図ります。
- ~~商店街の活性化のため、従来の来客型から少子高齢化社会の要望に対応できる販売システムの改革に取り組み~~通信販売や大型店舗とは異なる「平戸スタイル」の商業の構築を図ります。
- 「ふるさと納税」における寄付者に対してふるさとの特産品を贈ると同時に、寄付者に対する新たな販路を検討することで、地場産品の消費拡大や交流人口の増加を図ります。